

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証

(単位:円)

計画書 No	補助 ・ 単 独	交付対象 事業の名称	款項目	事業名	担当課	計画申請書の事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	国庫 補助額	交付金 充当額	翌年度 繰越額	実施状況	事業実施による効果(評価)
1	単	移動販売者による地域の生活支援事業	2-1-10-7	緊急見守り買物支援事業	企画政策課	①ー ②ー ③移動販売車1台×最大500千円 ④地域の見守協定を締結した移動販売者	R2.4	R3.3	4,594,000		500,000		1件 500千円	移動販売事業者に支援を行うことで、買い物時の密集予防につながった。
2	単	頑張ろう飲食業等応援緊急支援事業	6-1-1-5	頑張ろう飲食業応援緊急支援事業	企画政策課	①感染症予防、テイクアウト及びデリバリーへの取り組みや雇用継続に取り組む事業者を支援。 ②パッケージ作成費、広告費、雇用継続に係る費用等 ③100千円×35事業者=3,500千円 ④事業所が南部町内にある法人、若しくは個人事業主で飲食、宿泊、観光事業者	R2.4	R3.3	3,166,945		3,166,945		27件 3,167千円	デリバリー、テイクアウトなど新たな取り組みや、雇用継続などに取り組む町内の飲食業者を支援することで、事業継続の再起につながった。
3	単	未来に使える応援チケット購入事業	6-1-1-6	未来に使える応援チケット購入事業	企画政策課	①町内飲食店の売上が落ち込んでいるため、お得な前売りチケットを作成・販売し、町内ですぐに現金が循環するような仕組みを作る。 ②観光協会補助金 ③チケット・チラシ作成費 500千円、飲食店補助金2,000千円 ④観光協会	R2.6	R3.3	2,500,000		2,500,000		17件 2,500千円	飲食業者がお得な前売りチケットを販売する経費を補助することで、すぐに現金が確保でき、経営安定化につながった。
4	単	生活支援・地域活性化事業	6-1-1-8	生活支援・地域活性化事業	企画政策課	①②地元経済が冷え切っている中で、全世帯の生活を支援するとともに地元経済の活性化を図るため、町内限定で使用可能な商品券を配布。 ③5千円×3,760世帯=18,800千円 郵送料 1,236千円 委託料 1,158千円 消耗品費21千円 ④南部町に住民票を有する世帯	R2.8	R2.8	21,215,634		21,215,634		19,550千円 40店舗	町内店舗限定で使用できる商品券を町内全世帯に配布することで、地域経済の活性化につながった。
5	単	南部町版持続化給付金事業	6-1-1-7	南部町版地獄化給付金事業	企画政策課	①事業継続の下支え、再起の糧。 ②事業全般に活用。 ③経済産業省の『持続化給付金』の対象条件(前年同月比▲50%以上)に該当しない事業者。 ・15%以上29%未満 10万円×7事業者=700千円 ・30%以上49%未満 20万円×14事業者=2,800千円 ④本社が南部町内にある法人、若しくは南部町内に住民票がある個人事業主	R2.4	R3.3	3,500,000		3,500,000		21件 3,500千円	町内で事業を行う法人、団体又は個人事業者を支援することで、事業継続の再起につながった。
6	単	必需物品供給事業	4-1-2-10-1	新型コロナウイルス感染症対策事業	総務課	①ー ②ー ③配布委託費:1,086,800円 ④南部町民・町内企業	R2.6	R3.3	988,400		988,400		新型コロナウイルス感染症予防の物品の購入 サーマルモニタの導入(6台) 次亜塩素酸水の製造、配布委託 手作りマスク作成に係るミシン購入	新型コロナウイルス感染症の終息が見通せないなか、引き続き、町民・職員の感染予防を進める必要がある。
7	単	事業所家賃助成事業	6-1-1-10	事業所家賃給付事業	企画政策課	①事業継続の下支え。 ②(国の補助2/3に当たらない)家賃の1/3部分について、上限50千円/月として最大6か月間助成。なお、売り上げの減少は問わない。 ③6事業者認定 ・200千円×3事業者、50千円×1事業者、80千円×1事業者、164千円×1事業者 ④南部町内に事業所がある法人、若しくは個人事業主(中小企業・個人事業主に限る)	R2.7	R2.12	893,020		893,020		6件 893千円	町内のテナント事業者に対して、家賃の補助を行うことで事業継続の再起につながった。
8	単	みんなが集う地域交流拠点支援事業	2-1-9-42	みんなが集う地域交流拠点支援事業	企画政策課	①ー ②ー ③地域運営組織が運営する地域交流拠点の運営費(延床面積182㎡のうち無償の交流スペース部分51㎡)の補助 年間維持費1,144千円×(51㎡/182㎡)=320千円 ④地域運営組織(地元住民による一般社団法人)	R2.4	R3.3	320,000		320,000		1件 320千円	町内のテナント事業者に対して、家賃の補助を行うことで事業継続の再起につながった。
9	単	手づくりマスク製作事業	4-1-2-10-1	新型コロナウイルス感染症対策事業	総務課	①ー ②ー ③フェイスシールド:500個×300円=150千円 ④町内の布マスク・フェイスシールド製作法人	R2.6	R3.3	180,000		180,000		新型コロナウイルス感染症予防の物品の購入 サーマルモニタの導入(6台) 次亜塩素酸水の製造、配布委託 手作りマスク作成に係るミシン購入	新型コロナウイルス感染症の終息が見通せないなか、引き続き、町民・職員の感染予防を進める必要がある。
10	単	地域変動対策資金利子補給事業	6-1-1-9	地域経済変動対策資金利子補給事業	企画政策課	①ー ②ー ③融資見込額 500,000千円×0.7%=3,500千円 21,000千円×0.7%=147千円(3月末まで) ④2/14~3/1は事業者へ利子補給。以後は、金融機関へ利子補給。	R2.4	R3.3	1,594,450		804,450		令和2年2月14日~3月31日までの融資実行分(事業者補助) 3件 32,794円 令和2年4月1日以降の融資実行分(金融機関補助) 12件 1,561,656円	新型コロナウイルス感染症は拡大傾向であり、引き続き企業の資金繰り不安が払拭できない状況であるため、県の制度融資は延長されていく見込みである。延長に合わせ、町の利子補給を継続する。

計画書 No	補助・ 単独	交付対象 事業の名称	款項目	事業名	担当課	計画申請書の事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	国庫 補助額	交付金 充当額	翌年度 繰越額	実施状況	事業実施による効果(評価)
11	単	分散勤務等業 務継続事業	2-1-1-10	分散型勤務業 務継続事業	総務課	①- ②- ③職員を新型コロナウイルス感染症の脅威から予防し、 業務継続を図るための措置を講ずる経費 消耗品 200,000円(LANケーブル他) 施設修繕料1,049,620円 (施設整備現地作業他) 委託料698,500円(テレワーク用 VPN装置導入、WEB会議システム導入支援作業他) 手 数料9,900円(wi-fi事務手数料) 使用料917,000円(WEB 会議システムライセンス年額、AssetView追加、Wif使用 料) 備品購入費5,682,806円(サーマルモニタ、Web会議 用モニタ・マイクWi-fi端末代、無線LAN-AP他) ④-	R2.5	R3.3	8,403,195		8,403,195		各庁舎ネットワーク強化整備 各庁舎Wi-fi環境強化(WEB会議等対応) テレワーク用VPN装置導入 WEB会議システム導入	新型コロナの終息が見通せない状況であるが、 感染による町業務の停滞を最小限にする環境・ 体制づくりが図れた。
12	単	新型コロナウ イルス感染症 対策事業	4-1-2-10-1	新型コロナウ イルス感染症 対策事業	総務課	①- ②- ③町民を新型コロナウイルス感染症の脅威から予防す るための措置を講ずる経費 消耗品(マスク、消毒液、体温 計、他)4,528,380円 保守点検委託料33,000円 備品購 入費(炭酸水生成装置、マスク作成用ミシン、他) 789,800円 備品購入費(キャラバンテント、間仕切り、折りたたみベッ ト)599,860円 印刷製本費(返信用封筒印刷)88,000円、 通信運搬費350,000円(返信料、専用相談携帯電話) ④南部町民	R2.5	R3.3	6,776,546		6,776,546		新型コロナウイルス感染症予防の物品の購入 サーマルモニタの導入(6台) 次亜塩素酸水の製造、配布委託 手作りマスク作成に係るミシン購入	新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない なか、引き続き、町民・職員の感染予防を進める 必要がある。
13	空 番													
14	単	上水道事業	4-5-1-1	上水道事業	建設課	①大幅な収入減による生活支援を目的に水道料金一般 用の基本料金の2期分(4ヶ月)について全額免除する。 ②水道事業会計に繰り出し、水道料金の減免に係る費用 ③水道料金の基本料金2期分(4ヶ月分)に係る費用 令和2年7月及び9月減免分 一般用 口径13mm 基本料金900円/月×1ヶ月×27件×消費税1.1= 26,730円 基本料金900円/月×2ヶ月×7,769件×1.1= 15,382,620円 一般用 口径20mm 基本料金1,000円/月×1ヶ月×0件×消費税1.1=0円 基本料金1,000円/月×2ヶ月×118件×1.1=259,600円 (合計) 15,668,950円(免除件数7,914件) ④南部町水道事業(一般用水道使用者)	R2.7	R2.11	15,668,950		15,668,950		新型コロナウイルスに係る減収分 ①令和2年7月減免分(一般用) 3,957件 7,837,170円 ②令和2年9月減収分(一般用) 3,957件 7,831,780円 補助金額 ①+② =15,668,950円	地方公営企業法と繰出基準に基づいて適正に 補助金を交付することで水道事業の経営基盤の 強化を図る。
15	単	登園自肅要請 協力事業		歳入のみ	子育て支援課	①登園自肅の要請に協力した保護者の保育料を減額し、 負担軽減を図る ②登園自肅期間に登園自肅をされた保護者へ保育料を 還付し経済的支援を行う。 ③4月保育料減額分646,480円、5月保育料減額分 969,720円 合計1,616,200円 ④-	R2.4	R2.7	901,610		901,610		保育料減額分 901,610円	登園自肅の要請に協力した保護者の保育料を 減額し、負担軽減を図ることができた。
16	単	感染症対応病 棟改修	4-4-1-1	病院事業費	西伯病院	①- ②- ③病棟改修工事(5,995千円)のうち、新型コロナ緊急包 括支援交付金の該当にならない部分(扉3か所設置他 2,654千円)を計上。陰圧台装置3台(3,341千円)は新型コ ロナ緊急包括支援交付金を活用(西伯病院病院事業会 計に繰り出し、上記に要する費用を交付対象経費とする) ④-	R2.6	R3.3	5,995,000		2,654,000		新型コロナウイルス感染症予防のため、施設改 修、対策備品等の購入を行った。	新型コロナウイルス感染患者の診療・看護対応 時において、院内感染のリスクを軽減することが できた。
17	単	へき地診療の 確保	4-4-1-1	病院事業費	西伯病院	①- ②- ③ハンディーエコー 980千円、ベッド1台 130千円、机1 台 30千円、椅子2台 70千円(35千円×2台)、公民 館等場所借上げ代 60千円(10千円×6回)(西伯病院病 院事業会計に繰り出し、上記に要する費用を交付対象経 費とする) ④-	R2.10	R3.3	73,038		73,038		新型コロナウイルス感染症予防のため、施設改 修、対策備品等の購入を行った。	新型コロナウイルス感染患者の診療・看護対応 時において、院内感染のリスクを軽減することが できた。
18	空 番													

計画書 No.	補助・ 単独	交付対象 事業の名称	款項目	事業名	担当課	計画申請書の事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	国庫 補助額	交付金 充当額	翌年度 繰越額	実施状況	事業実施による効果(評価)
19	単	危険手当、待機手当の支給	4-4-1-1	病院事業費	西伯病院	①- ②- ③(危険手当) ・1日4千円×2名(医師1、看護師1)×36回(検体)=288千円 ※単価は国、県の考え方に準拠、回数は月3回(検体)で計算 (待機手当) ・平日243日×400円×2名(医師1、看護師1)=195千円 ・休日122日×600円×2名(医師1、看護師1)=147千円 ※単価は西伯病院病院職員の給与規程の例による。 (西伯病院病院事業会計に繰り出し、上記に要する費用を交付対象経費とする) ④-	R2.6	R3.3	665,800		665,800		新型コロナウイルス感染症予防のため、施設改修、対策備品等の購入を行った。	新型コロナウイルス感染患者の診療・看護対応時において、院内感染のリスクを軽減することができた。
20	単	オンライン面会	4-4-1-1	病院事業費	西伯病院	①- ②- ③タブレット端末30千円×6台=180千円(患者、ご家族用) (西伯病院病院事業会計に繰り出し、上記に要する費用を交付対象経費とする) ④-	R2.6	R3.3	179,994		179,994		新型コロナウイルス感染症予防のため、施設改修、対策備品等の購入を行った。	新型コロナウイルス感染患者の診療・看護対応時において、院内感染のリスクを軽減することができた。
21	単	院内ウェブ会議環境整備	4-4-1-1	病院事業費	西伯病院	①- ②- ③65インチTV1台 288千円、TVスタンド1台 52千円、PC1個 130千円、スピーカーフォン120千円予備マイク30千円×3台、カメラ 60千円、HDMIケーブル 2千円(西伯病院病院事業会計に繰り出し、上記に要する費用を交付対象経費とする) ④-	R2.6	R3.3	547,826		547,826		新型コロナウイルス感染症予防のため、施設改修、対策備品等の購入を行った。	新型コロナウイルス感染患者の診療・看護対応時において、院内感染のリスクを軽減することができた。
22	単	院内WiFi環境整備	4-4-1-1	病院事業費	西伯病院	①- ②- ③別紙業者見積参照(西伯病院病院事業会計に繰り出し、上記に要する費用を交付対象経費とする) ④-	R2.10	R3.3	5,826,022		5,826,022		新型コロナウイルス感染症予防のため、施設改修、対策備品等の購入を行った。	新型コロナウイルス感染患者の診療・看護対応時において、院内感染のリスクを軽減することができた。
23	単	図書館パワーアップ事業	9-4-5-1	図書館施設管等運営事業	図書館	①- ②- ③図書館の蔵書を安心して利用していただくために、本を消毒するための除菌ボックスを設置する 除菌ボックス 269,500円×7台 ④町立図書館、学校図書館	R2.10	R2.12	1,886,500		1,886,500		図書館システムバージョンアップ更新作業 除菌消毒ボックス購入 町立図書館4台+学校図書館5台 計9台 図書館予約受取用ロッカー購入 法勝寺図書館分3台	図書館運営協議会委員等、利用者の立場の意見を取り入れながら運営する。職員の専門性維持・資質向上のため、各種研修派遣を続ける。
24	単	家計急変世帯援助事業	9-1-2-6	児童生徒就学助・奨励事業	総務・学校教育課	①急変した所得額に対応した額で就学援助世帯を認定する。 ②家計急変世帯援助事業に充当 ③児童生徒1名あたり70,000円×20名=1,400,000円 ④保護者	R2.5	R3.3	125,254		125,254		要保護 小学生3名、中学生0名 準要保護 小学生74名、中学生39名	福祉事務所との連携による保護者への制度の周知や、その他部署との連携を図り、適切な認定を行う。
25	補	家庭学習ソフト導入事業	9-2-2-1 9-2-2-2	教育振興費(南中) 教育振興費(法中)	総務・学校教育課	①臨時休業等における家庭学習の充実を図るため学習ソフトを導入する。 ②家庭学習ソフト導入事業に充当 ③学習ソフト「すらら」利用料:1名あたり132円×310名×9ヶ月=368,280円 ④全中学生の保護者	R2.7	R3.3	361,284	180,642	180,642		学習ソフト「すらら」の導入	学習ソフトを導入することで臨時休業等における家庭学習の充実を図ることができた。
26	単	新型コロナウイルス感染症電話相談設置事業	3-3-1-1	生活保護総務一般	福祉事務所	①電話相談窓口を設置することにより、住民の生活困窮や不安の解消につなげる。 ②役務費、備品購入費 ③電話相談窓口のスマートフォン購入経費 7,524円、スマートフォンの通信料 4,660円×11か月 ④-	R2.4	R3.3	58,857		58,857		電話相談窓口のスマートフォン購入	電話相談窓口を設置することにより、住民の生活困窮や不安の解消につなげることができた。
27	単	緊急対応型雇用創出・研修事業	2-1-1-2	会計年度任用職員(総務課)	総務課	①解雇や雇止め、内定取り消し等就労機会を失った方々を会計年度任用職員として町で緊急雇用する。 ②上記対象者の人件費(フルタイム2名、パート2名) ③フルタイム2名 給料2,323千円、職員手当等182千円、共済費420千円 パートタイム2名 報酬 2,069千円、費用弁償 42千円、職員手当等248千円、共済費 383千円計5,667千円 ④地方公共団体	R2.6	R3.3	5,622,882		5,622,882		フルタイム2名、パート2名	今年度は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、育休代替等の補充人員の任用を行うことができた。

計画書 No.	補助 ・ 単 独	交付対象 事業の名称	款項目	事業名	担当課	計画申請書の事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	国庫 補助額	交付金 充当額	翌年度 繰越額	実施状況	事業実施による効果(評価)
28	単	お得に泊まろう!なんぶ里山ステイキャン事業	6-1-2-15	お得に泊まろう!なんぶ里山ステイキャン事業	企画政策課	①新型コロナウイルスの影響により低迷している町内宿泊施設への誘客及び地域経済の活性化を図るため、町内宿泊施設を宿泊又は日帰りで利用し、かつ、文化、歴史もしくは自然等をテーマにした体験プログラム等を行うモニターツアーを実施する事業者を支援する。 ②モニターツアーを実施する事業者への補助金、モニターツアー周知のチラシ印刷製本費 ③補助金3,900千円(住宅宿泊事業者300千円×5事業者、宿泊施設事業者600千円×4事業者) 印刷製本費43千円 ④モニターツアーを実施する町内宿泊事業者	R2.8	R3.3	3,034,900		3,034,900		(1)モニターツアーの実施にかかる経費の補助 1,241千円 ○宿泊事業者 3事業者 805千円 ○農泊事業者 5軒 436千円  (2)体験メニューの造成にかかる備品等の購入補助 1,751千円 ○宿泊事業者 3事業者 796千円 ○農泊事業者 5軒 955千円	モニターツアー利用者のアンケートにより、顧客満足度を高めるための情報が得られた。また、新たな体験メニューを造成することができた。
29	単	まちづくり会社支援事業	2-1-9-20	まちづくり会社支援事業	企画政策課	①都市部等で雇用や活動の場を失った者等を、感染症防止に留意した上で、生涯活躍のまちの担い手として受け入れることで、南部町の活性化につなげる。 ②地域再生推進法人が行う受け入れに必要な空き家の改修費に対する補助 ③3,000千円×5戸=15,000千円(住居用) ④南部町地域再生推進法人(NPO法人なんぶ里山デザイン機構)	R2.8	R3.3	15,000,000		15,000,000		1.空き家改修費補助 10件改修 2.お試し住宅運営費補助 42人、1,237人 3.なんぶ里山デザイン大学 参加者49人 4.移住・定住推進事業 53件(126人(家族含む)) 5.無料職業紹介業務 46件、5件	町内移住希望者は増加傾向にあるため、空き家の改修を今後も4件/年は継続して実施できるよう取り組む。
30	単	地域公共交通環境配慮型体系構築事業	2-1-9-7	公共交通検討事業	企画政策課	①現行の車両(38人乗り3台)を小型化かつ環境に配慮した車両に変更するとともに、新型コロナウイルスの対応した効率的な運行形態・経路を検討し、感染防止対策に対応した新たな交通体系を構築する。 ②新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮した公共交通新体系構築の経費 ③令和3年4月1日運行の新体系構築のための準備経費(業務委託料)6,248千円 環境に配慮した計画策定、時刻表、バス停設置、マグネットシート作成費 792千円 運行実施事務所設置 327千円 リース料(@327千円×1ヵ月 車両3台リース料(R3.1.25~R3.2.24)) 787千円 車両用ポータブル滅菌装置(オゾン発生装置2台) 合計 8,154千円 ④地方公共団体	R2.8	R3.3	7,965,430		7,965,430		試験運行 令和3年1月25日~3月31日 乗車人数120人  オゾン発生装置を2台購入	北部エリア、南さいはくエリアの利用状況を把握し、利用者にとって乗りやすい公共交通を目指す。
31	単	プレミアム商品券発行事業	6-1-1-14	プレミアム商品券発行事業	企画政策課	①町内事業者限定で使用できる商品券を発行することによる地域経済の活性化及び子育て世帯への生活支援 ②30%のプレミアム部分及び子育て世帯への費用負担 ③7490人×3000円(購入限度額 一人10000円【13000円分】)、子ども1名あたり10,000円×1550人、委託料5,464千円、需用費110千円、郵送料623千円 ④全町民、子育て世帯、取扱事業者	R2.9	R3.3	37,496,452		37,496,452		95,200千円 45店舗	プレミアム付き商品券を発行したことで、広く町民の消費拡大につながり、地域経済の循環が図れた。
32	単	キャッシュレス事業者手数料補填事業	6-1-1-15	キャッシュレス事業者手数料補填事業	企画政策課	①キャッシュレス社会の拡充・維持による感染症防止 ②加盟店決済手数料の月額3万円を上限に補填 ③20事業所×上限3万円×12ヵ月(4月遡及) ④キャッシュレス決済導入済み事業者(町内事業者)	R2.4	R3.3	1,681,716		1,681,716		・補助事業者 9事業者(飲食2、小売1、ガソリンスタンド1、ゴルフ場1、電気工事1、薬局1、キャンプ場1、美容室1) 補助合計額 1,681,716円 ・キャッシュレス決済方法(クレジット7、電子マネー2)	キャッシュレス決済にかかる加盟店手数料を補助することで、感染症予防及び消費者の利便性向上につながった。
33	単	新型コロナウイルス感染症対策地域交通支援事業費補助金	2-1-9-6	地方バス対策事業	企画政策課	①公共交通は新型コロナウイルス感染症の影響により経営環境が厳しくなっている。社会生活の基盤としての機能を持つ公共交通が、今後とも確実に維持されるよう、バス事業者に対し奨励金を交付し事業支援を行う。 ②奨励金1,595千円 ③積算根拠 R2新型コロナウイルス影響見込み額1,595千円 町内運行費用見込54,339千円×3(≒2.93%) ④日ノ丸自動車株式会社	R2.10	R3.3	1,595,000		1,595,000		法勝寺線(大袋) 法勝寺線(大木屋) 法勝寺線(金山) 賀野線(大袋) 賀野線(米子高枝)	バス路線に補助をすることで路線バスは維持できており、住民の方の交通手段としての役割を担っているため、今後も路線バスへの補助を通して、住民の移動手段の確保していく。
34	単	クラウドファンディング(CF)支援事業	6-1-1-11	クラウドファンディング支援事業	企画政策課	①新型コロナウイルスの影響を受ける事業者がCFを活用するための手数料を補助し、事業継続のための販路開拓や新規顧客の獲得を支援することを目的とする。 ②CFの手数料(概ね目標達成額の10~20%) ③上限額30万円×3事業者 ④町内事業者(法人、団体及び個人)	R2.9	R3.3	596,475		596,475		2事業者が活用 ・里地里山の荒地を整備して、生物多様性を保全 ・野生動植物グッズを商品化	クラウドファンディングにかかる手数料等の費用を補助することで、事業者の新たな取り組みへの意欲を高めることができた。

計画書 No.	補助 ・ 単 独	交付対象 事業の名称	款項目	事業名	担当課	計画申請書の事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	国庫 補助額	交付金 充当額	翌年度 繰越額	実施状況	事業実施による効果(評価)
35	単	民間活力による地域課題解決モデル事業	2-1-10-8	民間活力による地域課題解決モデル事業	企画政策課	①アフターコロナを見据えた都市部と地方(本町)との人材循環を生み出すために、町民だけでは解決できない地域課題の解決や地域づくりに民間企業人材の経験やスキルを活用するためのきっかけや仕組みづくりを行う。 ②民間企業の受入を行う地域自治組織や企業とのマッチングを行う中間支援法人への委託料 ③地域振興協会への企業人材の受入委託料(6名予定) 交通費・宿泊費・現地活動費等委託料(450千円×1.1=495千円) ④全国的な中間支援法人への委託料(企業とのマッチング・現地サポート 委託料 450千円×1.1=495千円) ⑤地域振興協会及び全国的な中間支援法人	R2.9	R3.3	990,000		990,000		都市部の企業1社とマッチング	南さいはく地域振興協会との協議は一旦終了するが、当該企業との関係をSTEP4、5へ発展させていくため、他の事業をテーマとした協議を令和3年度に行う予定。
36	単	移動販売を活用した地域経済活性化事業	6-1-1-12	移動販売を活用した地域経済活性化事業	企画政策課	①コロナ禍における3密対策を実施したうえで各種屋外イベント等で、地元食材を活用した商品提供を行い、地域経済の好循環を生むため、町内の飲食事業者が新たに移動販売を開始するための費用の補助を行う。 ②新たに移動販売するために必要な経費に対する補助 ③補助金 4,000千円×1/2(補助率)=2,000千円 ④町内飲食事業者	R2.9	R3.3	2,000,000		2,000,000		公募により1事業者を補助金採択。	移動販売にかかる費用を補助することで、地域の事業者の新たな取り組みへの意欲を高めることができた。 また、地元食材を使用することを補助要件としたことで、地域の農家等の支援にもつながった。
37	単	地域経済変動対策資金利子補助金基金	2-1-8-1	地域経済変動対策資金利子補助金基金	企画政策課	①新型コロナウイルスにかかる地域経済変動対策資金の利子補給補助金について、町単費負担となる補助金相当額を基金に積み立てる。 ②40,000千円を超える部分の利子2~3年目と4~5年目分についての利子補給補助金 ③40,000千円を超える2~3年目分 3,000千円、4~5年目 5,000千円 ④金融機関	R2.9	R3.4以降	8,000,000		8,000,000		積立実績額 8,000千円	元金を確実に確保しつつ運用収益を拡大する。
38	単	緑水園管理維持体制持続化事業	5-1-4-9 5-1-7-1-1	バンガロー管理事業 緑水園管理事業	産業課	①環境省から町全体を「重要な里地・里山」に指定されている当町が唯一有する保養宿泊施設「緑水園」。コロナ禍において、大きな経済的損失を受けているが、今後、都会から田舎への人の流れを見込んだ環境整備を行い、誘客促進を図ることを目的とする。 ②新たな生活様式を組み入れた施設改修、誘客促進のためのHP改修 ③施設改修14,800千円、HP改修1,485,000円、 ④指定管理施設 緑水園	R2.10	R3.4以降	16,285,000		1,485,000	14,800,000	新たな生活様式を組み入れた施設改修、誘客促進のためのHP改修	単純に利用者を増やそうとするだけでなく、目標利用率を定めるよう指定管理者に働きかける。
39	単	RPAによる庁内環境整備事業	2-1-9-43	RPA導入事業	デジタル推進課	①新しい生活様式への対応を図るため、各種窓口申請等(ルーチンワーク)をRPA化することで、職場内での密を防ぐとともに、申請者の待ち時間を短縮化し、コロナ感染の不安を和らげる。 ②RPA移行業務 ③ライセンス使用料 988,900円 ④地方公共団体	R2.9	R3.3	989,000		989,000		RPAを導入	定型業務の処理時間短縮を目指し、各課への展開を実施していく。
40	単	感染予防対策事業		歳入のみ	町民生活課	①事務室を間仕切りして感染拡大を阻止し可燃ごみの焼却処理を継続できるようにする。 ②執務室内で濃厚接触者を広げないための間仕切りを設置する費用 ③ビニールシートH2.7m×L11m 176,000円のうち南部町負担分84,800円 ④南部町・伯耆町清掃施設管理組合	R2.4	R2.5	176,000		176,000		ビニールシートH2.7m×L11m	事務室を間仕切りして感染拡大を阻止し可燃ごみの焼却処理を継続できた。
41	単	特別定額給付金拡大事業	2-1-13-6	新生児子育て応援特別給付金	町民生活課	①国の支給対象から漏れた胎児にも対象を広げ不公平感を解消し、経済の循環を図る。 ②基準日に母子手帳の交付を受けている胎児に対して10万円を給付する ③45人×100,000円、消耗品費20千円、郵送料45名×84円×2 8千円 ④妊婦及び胎児	R2.4	R2.11	4,423,000		4,423,000		出生 42名 転入 2名	支給対象者へ給付金を支給することで、経済的に負担が緩和され、安心して生活することができた。
42	空 番													
43	単	光ファイバ整備事業	2-1-14-8	光ファイバ整備事業	デジタル推進課	①新型コロナウイルス感染症への対応を進めるため、オンライン学習やテレワークなど新たな日常に必要な情報通信基盤を整備する。また、在宅の機会が増え、災害時等の安定的な情報伝達を確保するためケーブルテレビネットワークの光化及び送受信設備等を整備する。 ②光ファイバの整備費用 その他財源は補助金 ③基本設計2,970,000円、施工監理費2,927,454円、伝送路整備費417,506,617円、旅費198,300円、報償費2,700円、電柱調査費44,000円 ④地方公共団体	R2.8	R3.4以降	423,649,000		2,970,000	97,030,000	令和3年度繰越事業	令和3年度繰越事業
44	空 番													

計画書 No	補助・単 独	交付対象 事業の名称	款項目	事業名	担当課	計画申請書の事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	国庫 補助額	交付金 充当額	翌年度 繰越額	実施状況	事業実施による効果(評価)
45	単	新型コロナウイルス感染症対策事業	4-1-2-10-1	新型コロナウイルス感染症対策事業	総務課	①町民を新型コロナウイルス感染症の脅威から予防するための措置を講ずる経費 ②三密を避けてウイルスを減菌、除菌して、体調管理を行い体調不良の早期発見を目指すための経費 ③ 消耗品(マスク、消毒液、他)3,000千円 ④町民、職員	R2.9	R3.3	720,019		720,019		新型コロナウイルス感染症予防の物品の購入 サーマルモニタの導入(6台) 次亜塩素酸水の製造、配布委託 手作りマスク作成に係るミシン購入	新型コロナウイルス感染症の終息が見通せないなか、引き続き、町民・職員の感染予防を進める必要がある。
46	単	投票用紙自動交付機導入事業	2-4-3-1	町長・町議会議員選挙費	総務課	①選挙人が安心して投票できるよう、期日前投票所において感染防止対策を講ずる ②投票用紙自動交付機の導入 ③投票用紙自動交付機6台×297,000円=1,782,000円 ④選挙人、投票事務従事者	R2.9	R3.3	1,782,000		1,782,000		投票用紙自動交付機購入 6台 選挙システム端末増設	町長選挙及び町議会議員選挙いずれも無投票であった。令和6年10月執行予定の町長町議会議員選挙から、選挙公堂の対象が拡大(選挙運動用自動車・ポスター・ビラ)となるため、制度の周知等が必要。
47	単	期日前投票所増設事業	2-4-3-1	町長・町議会議員選挙費	総務課	①期日前投票所を増設し、期日前投票の活用を推進することで当日投票所の混雑を避ける ②選挙システム端末増設、立会人等報酬 ③選挙システム端末増設 437,800円 ④選挙人、投票事務従事者 ※選挙システム:選挙人名簿が登録されており期日前投票所において、受付・投票の管理を行うもの。	R2.9	R3.3	437,800		437,800		投票用紙自動交付機購入 6台 選挙システム端末増設	町長選挙及び町議会議員選挙いずれも無投票であった。令和6年10月執行予定の町長町議会議員選挙から、選挙公堂の対象が拡大(選挙運動用自動車・ポスター・ビラ)となるため、制度の周知等が必要。
48	単	保育室環境改善事業	3-2-5-2-1 3-2-5-3-1	ひまわり保育園運営事業 公設民営保育園運営事業	子育て支援課	①網戸が設置されていない保育室等に網戸を設置することで換気時の虫の侵入を防ぎ換気効果を高めるとともに、効果的に感染予防ができる環境に整備をする。 ②保育室内で感染を広げないために網戸を設置する費用 ③網戸新設 ひまわり保育園37枚、さくら保育園21枚、つくし保育園24枚 822,000円 ④地方公共団体	R2.9	R3.3	807,400		807,400		網戸新設 ひまわり保育園37枚 さくら保育園21枚 つくし保育園24枚	網戸が設置されていない保育室等に網戸を設置することで換気時の虫の侵入を防ぎ換気効果を高めるとともに、効果的に感染予防ができる環境に整備することができた。
49	単	感染症拡大防止対策南部町農業者トレーニングセンター網戸取付工事	5-1-4-1	トレセン管理事業	産業課	①新型コロナウイルスの感染拡大抑止として、南部町農業者トレーニングセンター(体育館)各所に網戸を新設し、3密を避けるための換気の実施と防虫対策を図る(指定避難所)。 ②網戸設置費用(工事請負費) ③605,000円 1階 20枚、2階 35枚、計55枚新設 ④地方公共団体	R2.8	R2.12	605,000		605,000		アリーナ網戸設置工事 1階 20枚、2階 35枚、計55枚新設	新型コロナウイルスの感染拡大抑止として、各所に網戸を新設し、3密を避けるための換気の実施と防虫対策を図ることができた。
50	単	感染症拡大防止対策農産物加工施設えぶろんのドア及び網戸修繕	5-1-4-4-1	えぶろん施設管理事業	産業課	①新型コロナウイルスの感染拡大抑止として、農産物加工施設えぶろんのドア及び網戸を修繕し、3密を避けるための換気の実施と防虫対策を図る。 ②修繕費用(工事請負費) ③247,500円 計4枚新設 ④地方公共団体	R2.8	R2.9	247,500		247,500		網戸設置工事 計4枚新設	新型コロナウイルスの感染拡大抑止として、農産物加工施設えぶろんのドア及び網戸を修繕し、3密を避けるための換気の実施と防虫対策を図ることができた。
51	単	健康管理センター各室網戸新設工事(感染症拡大防止対策)	4-1-1-8	健康管理センター新型コロナ対策事業	健康福祉課	①健康管理センター内の各室に網戸を新設し、通風の向上を行い、新型コロナウイルス感染症拡大防止を図る。 ②網戸を新設する費用 ③網戸費用297,000円 1階 12枚、2階 11枚 上下網戸レール1組 ④地方公共団体	R2.8	R2.10	297,000		297,000		・網戸…トレーニングルーム、1階廊下、検診室1、検診室2、検診室3、2階廊下、2階会議室、2階和室、2階栄養指導室に設置。 ・パーテーション…健康福祉課、福祉事務所のカウンターに設置。	網戸については、各執務室には整備をしていない。また、パーテーションについては、子育て支援課にカウンターとなるべき場所がないため、整備をしていない。整備がされていない場所に同様の整備が必要かどうか検討する。
52	単	健康管理センターパーテーション設置工事(感染症拡大防止対策)	4-1-1-8	健康管理センター新型コロナ対策事業	健康福祉課	①健康管理センター内の各課事務室カウンターにパーテーションを新設し、飛沫防止を行い、新型コロナウイルス感染症拡大防止を図る。 ②パーテーションを設置する費用 ③パーテーション設置費用390,500円 健康福祉課 受付窓口1ヶ所、福祉事務所受付窓口1ヶ所(いずれも透明アクリル板による) ④地方公共団体	R2.8	R2.10	390,500		390,500		・網戸…トレーニングルーム、1階廊下、検診室1、検診室2、検診室3、2階廊下、2階会議室、2階和室、2階栄養指導室に設置。 ・パーテーション…健康福祉課、福祉事務所のカウンターに設置。	網戸については、各執務室には整備をしていない。また、パーテーションについては、子育て支援課にカウンターとなるべき場所がないため、整備をしていない。整備がされていない場所に同様の整備が必要かどうか検討する。
53	単	新型コロナウイルス感染症対策事業	4-1-3-2 4-1-4-3 4-1-4-4	がん征圧事業 妊婦乳児健康診査事業 歯科保健事業	健康福祉課	①乳幼児健診や集団健診において感染対策を実施するための消耗品を購入する。 ②感染対策用消耗品 ③感染対策用消耗品 がん征圧事業368,465円、計上額369千円 妊婦乳児健康診査事業8,258円、計上額9千円 歯科保健事業101,400円、計上額102千円(合計)478,123円、計上額480千円 ④地方公共団体	R2.4	R3.3	465,414		465,414		乳幼児健診や集団健診において感染対策を実施するための感染対策用消耗品を購入した。	本年度から感染対策を目的に予約制で集団健診を実施。待ち時間が少なく来所者から評判は良かった。受診しやすい健診体制の検討を継続して行う。併せて周知活動を強化・拡大していく。
54	単	小さな拠点活動応援事業	3-1-1-20	小さな拠点活動応援事業	健康福祉課	①仲間づくりを通して高齢者が健康の維持を図りながら楽しく老後を過ごせる憩いの場を作り、元気に社会参加することを目的とした集落で自主的に活動している「いきいきサロン」の感染防止対策のため、検温、消毒液等を支援することにより安全に実施できる。 ②各集落への集会所へ感染症対策物品を整備する経費 ③非接触型体温計@8,000円×1.1×102台、消毒液(10本入)@18,600円×1.1×21ケース、マスク(50枚)@800円×1.1×204個 =1,506,780円 ④各集落の集会所	R2.8	R3.3	1,506,780		1,506,780		各集落へは区長を通じて集会所等へ配布。 ・非接触型体温計…102本 ・マスク(50枚入り)…204箱 ・消毒液(500ml)…210本	今回整備した物品の他にも、いきいきサロン等を実施する上で必要な物品があることが予想される。地域等からの要望を吸い上げることが重要であるため、地域と連携できるよう関係を構築する。

計画書 No.	補助 ・ 単 独	交付対象 事業の名称	款項目	事業名	担当課	計画申請書の事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	国庫 補助額	交付金 充当額	翌年度 繰越額	実施状況	事業実施による効果(評価)
55	単	しあわせトレーニングルーム飛沫防止間仕切り設置工事	3-1-1-9	しあわせ(福祉センター)管理事業	健康福祉課	①総合福祉センターしあわせのトレーニングルームに飛沫防止用の間仕切りを新設することで、新型コロナウイルス感染症拡大防止を図る。 ②間仕切りを新設する費用 ③間仕切り費用22,000円×12枚=264,000円 ④地方公共団体	R2.8	R2.10	264,000		264,000		飛沫防止仕切り 28枚	利用者の利便性の向上、提供教室の増設など、利用率の向上に努める。
56	単	しあわせロビーテーブル上飛沫防止間仕切り設置工事	3-1-1-9	しあわせ(福祉センター)管理事業	健康福祉課	①総合福祉センターしあわせのロビーのテーブル上に飛沫防止用の間仕切りを新設することで、新型コロナウイルス感染症拡大防止を図る。 ②間仕切りを新設する費用 ③間仕切り費用22,000円×10セット=220,000円 ④地方公共団体	R2.8	R2.10	220,000		220,000		飛沫防止仕切り 28枚	利用者の利便性の向上、提供教室の増設など、利用率の向上に努める。
57	単	配食サービス感染予防対策事業	3-1-1-1	社会福祉総務費事務費	健康福祉課	①一人暮らし高齢者・日中独居高齢者・高齢者施設世帯・障がい者等を対象に安否確認を目的として調理・配達のボランティアにより実施されている「配食サービス事業」の感染防止対策のため、非接触型体温計、消毒液の購入の支援を行うとともに、ボランティアへマスクを配布することにより安全に実施できる。 ②社会福祉協議会補助金 ③非接触型体温計@6,587円×4台、消毒液20L@9,800円×6個、消毒噴霧器@2,979円×4個、噴霧器用電池(20本入り)@630円×4セット、マスク50枚入り@1,680円×238個(西伯 調理:約60人、配達:約60人 会見 調理:約50人、配達:約30人) =500,000円 ④社会福祉協議会	R2.8	R3.3	500,000		500,000		社会福祉協議会事務局費補助 ・配食サービス時における新型コロナウイルス感染症対策として非接触型体温計や消毒液購入費用の補助(500千円)	引き続き各種団体などの支援を行うことにより、住民福祉及び地域福祉等の推進、ネットワーク作りなどを図る。
58	単	社会同和教育推進事業	9-4-4-1	社会同和教育推進事業	人権・社会教育課	①生活困窮する大学生等への生活支援 ②既存の進学奨励金(9,000円)に一人当たり9,000円/月の増額 ③12人×9,000円×12ヶ月+1人×9,000円×7ヶ月 合計 1,359,000円 ④大学生等	R2.4	R3.3	1,359,000		1,359,000		高校生(高専生を含む) 28人 大学生(短大・専門学校生含む) 13人	広報活動等での周知を図りながら、対象者への支援を継続する
59	単	「Nanbuまごころ便」お届け事業	9-41-12	「Nanbuまごころ便」お届け事業	人権・社会教育課	①一人暮らしで自炊経験の若者達への健康や精神面への支援 ②町特産の食材と絵馬、レシピ本(青年団作成)を配布 ③食材3,000円×220人×2回=1,320,000円、絵馬500円×220人=110,000円、郵送料1,500円×220円×2回=660,000円、レシピ本作成費1,000,000円 ④18~22才の町出身で町外に在住する大学生等	R2.9	R3.3	2,036,345		2,036,345		第1回発送:111人、第2回発送:121人  レシピ本の作成・配布 レシピ本 5,000部 ポスター 100部 チラシ 5,000部	町外へでている本町出身の学生等に対して、ふるさとを想う心の醸成を図っていく。
60	単	図書館パワーアップ事業	9-4-5-1	図書館施設管理等運営事業	図書館	①在宅で過ごす時間の確保のためインターネットを通じた読書環境の充実を図る。 ②図書館システムの改修 ③システム改修委託 8,360,000円 機器購入 4,917,000円 ④地方公共団体	R2.9	R2.11	13,277,000		13,277,000		図書館システムバージョンアップ更新作業 除菌消毒ボックス購入 町立図書館4台+学校図書館5台 計9台 図書館予約受取用ロッカー購入 法勝寺図書館分3台	図書館運営協議会委員等、利用者の立場の意見を取り入れながら運営する。職員の専門性維持・資質向上のため、各種研修派遣を続ける。
61	単	町民体育館管理事業	9-5-2-2	町民体育館管理事業	人権・社会教育課	①屋内運動施設における3蜜対策として、網戸を設置することにより、虫等の侵入を防ぎ換気を行うことができる。 ②網戸及びレールとその設置のための工事費 ③施設修繕料275千円(網戸24枚、レール16セット、工事費) ④地方公共団体	R2.9	R2.11	275,000		275,000		網戸設置工事 網戸24枚、レール16セット	屋内運動施設における3蜜対策として、網戸を設置することにより、虫等の侵入を防ぎ換気を行うことができた。
62	補	学校保健特別対策事業費補助金	9-1-2-29	学校保健特別対策事業	総務・学校教育課	①体育館における避難所開設・学習等の際、空気循環・換気の効果の向上や熱中症対策のため、大型扇風機を4方向・4間隔に設置する。 ②大型扇風機購入費 ③7,480円×18台=134,640円 107,640円 ④会見小・会見第二小・西伯小・南部中各4台、法勝寺中2台	R2.8	R2.12	107,640	53,820	53,820		学校再開に伴う感染症対策・学校保健等に係る支援事業 小学校3校、中学校2校	感染リスク軽減が図られた結果、当該学校において学校関係者の罹患を抑えられた。
63	補	学校保健特別対策事業費補助金	9-1-2-29	学校保健特別対策事業	総務・学校教育課	①給食準備に配膳台を使用することで「新しい学校生活様式」に沿った衛生管理の徹底を図る。 ②配膳台購入費 ③57,200円×5台=286,000円 58,300円×5台=291,500円 合計 577,500円 ④南部中学校、西伯小学校、会見第二小	R2.6	R3.3	559,350	279,675	279,675		学校再開に伴う感染症対策・学校保健等に係る支援事業 小学校3校、中学校2校	感染リスク軽減が図られた結果、当該学校において学校関係者の罹患を抑えられた。
64	補	学校保健特別対策事業費補助金	9-1-2-29	学校保健特別対策事業	総務・学校教育課	①机上用アクリル板の設置により、発言の際の飛沫を防止する。 ②机上用折りたたみ式透明ブース購入費 ③5枚1組18,150円×20組=361,015円 ④地方公共団体、小中学校	R2.9	R3.3	361,015	179,786	181,229		学校再開に伴う感染症対策・学校保健等に係る支援事業 小学校3校、中学校2校	感染リスク軽減が図られた結果、当該学校において学校関係者の罹患を抑えられた。

計画書 No.	補助・単 独	交付対象 事業の名称	款項目	事業名	担当課	計画申請書の事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	国庫 補助額	交付金 充当額	翌年度 繰越額	実施状況	事業実施による効果(評価)
65	補	学校保健特別 対策事業費補助 金	9-1-2-29	学校保健特別 対策事業	総務・学校 教育課	①各校に検診・衛生器具をそろえることで、衛生管理の徹底及び円滑な検診の実施を可能とする。 ②検診器具、衛生器具購入費 ③鼻鏡957円×370個、耳鏡220円×560個、角カスト11,880円×3個、12,100円×2個、消毒盤(深型フタ付)7,480円×2個、消毒盤(浅型フタ付)5,280円×2個、ペダル式消毒液スタンド16,500円×2個、42,350円×1個、WBGT計3,962円×2個、Co2測定器9,680円×10台、サーマルカメラ(顔認証型検温機)119,000円×5台 合計1,337,724円 ④ 全校、公共施設	R2.9	R3.3	1,058,974	529,487	529,487		学校再開に伴う感染症対策・学校保健等に係る支援事業 小学校3校、中学校2校	感染リスク軽減が図られた結果、当該学校において学校関係者の罹患を抑えられた。
66	補	学校保健特別 対策事業費補助 金	9-1-2-29	学校保健特別 対策事業	総務・学校 教育課	①教室での冷房・換気の効果の向上や熱中症対策のため、壁掛扇を設置する。 ②壁掛扇風機購入費 ③壁掛扇風機: 8,800円×4台=35,200円、14,300円×6台=85,800円 合計 111,760円 ④南部中学校、会見第二小学校	R2.9	R2.10	111,760	55,880	55,880		学校再開に伴う感染症対策・学校保健等に係る支援事業 小学校3校、中学校2校	感染リスク軽減が図られた結果、当該学校において学校関係者の罹患を抑えられた。
67	補	学校保健特別 対策事業費補助 金	9-1-2-29	学校保健特別 対策事業	総務・学校 教育課	①黒板の数を増やすことで生徒が集まる面を分散し、教室内での密を回避する。 ②ホワイトボード5教室分の購入費 ③ 24,200円×5台=121,000円 35,200円×1台=35,200円 合計 156,200円 ④南部中学校、会見第二小学校	R2.9	R3.3	156,200	78,100	78,100		学校再開に伴う感染症対策・学校保健等に係る支援事業 小学校3校、中学校2校	感染リスク軽減が図られた結果、当該学校において学校関係者の罹患を抑えられた。
68	補	学校保健特別 対策事業費補助 金	9-1-2-29	学校保健特別 対策事業	総務・学校 教育課	①マスクの衛生管理の徹底とともに感染症対策の意識高揚を図る。 ②マスクポケット購入費 ③70円×3,000枚×1.1=231,000円 ④全児童生徒	R2.9	R2.12	231,000	115,500	115,500		学校再開に伴う感染症対策・学校保健等に係る支援事業 小学校3校、中学校2校	感染リスク軽減が図られた結果、当該学校において学校関係者の罹患を抑えられた。
69	補	学校保健特別 対策事業費補助 金	9-1-2-29	学校保健特別 対策事業	総務・学校 教育課	①飛沫感染を防止するとともに感染症対策の意識高揚を図る。 ②フェースシールド購入費 ③300円×3,000枚×1.1=746,570円 ④全児童生徒	R2.9	R2.12	746,570	373,285	373,285		学校再開に伴う感染症対策・学校保健等に係る支援事業 小学校3校、中学校2校	感染リスク軽減が図られた結果、当該学校において学校関係者の罹患を抑えられた。
70	補	学校保健特別 対策事業費補助 金	9-1-2-29	学校保健特別 対策事業	総務・学校 教育課	①網戸を設置することで換気時の虫(蜂、アブ、ハエ等)の侵入を防ぎ、換気効果を高めるとともに落ち着いた学習環境を確保する。 ②校舎の窓に網戸を設置する ③50,000円×110枚×1.1=6,050,000円のうち、学校保健特別対策事業費補助金の該当分 1,868,000円 ④南部中、法勝寺中、会見小、会見第二小	R2.8	R3.3	1,530,934	765,467	765,467		学校再開に伴う感染症対策・学校保健等に係る支援事業 小学校3校、中学校2校	感染リスク軽減が図られた結果、当該学校において学校関係者の罹患を抑えられた。
71	単	修学旅行にお けるコロナ対 策支援事業	9-1-2-30	学校における 新型コロナウイルス 感染症対策	総務・学校 教育課	①修学旅行にかかる費用の中で、コロナ対策(3密回避)により、通常を上回る経費や中止によって発生する経費を保護者負担としない。 ②企画料、通常を上回るバス代・宿泊代・引率経費 ③キャンセル分 171,517円、コロナ対応分 484,806円 バスでの修学旅行において、密を防ぐための対策としてバスの台数を追加した。西伯小 通常2台→3台、会見小・会見第二小 通常1台→2台、法勝寺中学校 通常2台→3台 ④全校、小6・中3の保護者	R2.7	R3.3	656,323		656,323		3密回避及び衛生管理徹底のための必要な対策を講じる。 小学校3校、中学校2校	感染リスク軽減が図られた結果、当該学校において学校関係者の罹患を抑えられた。
72	単	就学援助世帯 支援拡充事業	9-1-2-6	児童生徒就学 援助・奨励事 業	総務・学校 教育課	①就学援助世帯に臨時休業中の昼食代を補助する。(4食分) ②給食費保護者負担分(小学生253円、中学生302円)の4食分 ③就学援助費(小:253円×4日×68名、中:302円×4日×36名) ④就学援助世帯	R2.4	R2.4	112,859		112,859		要保護 小学生3名、中学生0名 準要保護 小学生74名、中学生39名	福祉事務所との連携による保護者への制度の周知や、その他部署との連携を図り、適切な認定を行う。
73	単	就学援助世帯 支援拡充事業	9-1-2-6	児童生徒就学 援助・奨励事 業	総務・学校 教育課	①就学援助世帯にeラーニング教材使用のための通信料を補助し、第2波に備え家庭学習環境を整える。 ②通信料の補助 ③10,000円×35世帯=350,000円 ④中学生のいる就学援助世帯	R2.10	R3.3	350,000		-		要保護 小学生3名、中学生0名 準要保護 小学生74名、中学生39名	福祉事務所との連携による保護者への制度の周知や、その他部署との連携を図り、適切な認定を行う。
74	単	家庭学習ソフ ト導入事業	9-1-2-30	学校における 新型コロナウイルス 感染症対策	総務・学校 教育課	①事務局がeラーニング教材使用に必要なWi-Fi環境のため貸与するルーターを購入し、第2波に備え家庭及び地域の学習環境を整える。 ②ルーター購入費 ③対象世帯分: 15,000円×1.1×30個=495,000円 地域振興協議会分: 15,000円×1.1×14個=231,000円 ④Wi-Fi環境が整っていない中学生のいる世帯 各地域振興協議会	R2.10	R3.3	726,000		726,000		5校 44台	臨時休業時にも全ての生徒の家庭でのオンライン学習を可能にすることができる。

計画書 No.	補助・ 単独	交付対象 事業の名称	款項目	事業名	担当課	計画申請書の事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	国庫 補助額	交付金 充当額	翌年度 繰越額	実施状況	事業実施による効果(評価)
75	単	給食における 衛生管理徹底 事業	9-1-2-30	学校における 新型コロナウイルス 感染症対策	総務・学校 教育課	①給食配送トラックから教室前廊下までコンテナを運搬できるようにすることでパントリーでの3密を避け、衛生管理の徹底を図る。 ②パントリーにおけるスロープ設置 ③備品費352,000円+工事費286,000円=638,000円 ④南部中学校	R2.9	R3.3	638,000		638,000		3密回避及び衛生管理徹底のための必要な対策を講じる。 小学校3校、中学校2校	感染リスク軽減が図られた結果、当該学校において学校関係者の罹患を抑えられた。
76	単	給食における 衛生管理徹底 事業	9-1-2-30	学校における 新型コロナウイルス 感染症対策	総務・学校 教育課	①自動扉の修繕を行うことで、衛生的な扉の開閉を可能とする。 ②自動扉センサー等修繕費用 ③会見85,250円×1式+西伯110,000円×1式=195,250円 ④会見給食センター・西伯給食センター	R2.9	R3.3	195,250		195,250		3密回避及び衛生管理徹底のための必要な対策を講じる。 小学校3校、中学校2校	感染リスク軽減が図られた結果、当該学校において学校関係者の罹患を抑えられた。
77	単	児童生徒用パ ソコン整備事 業	9-1-2-26	児童生徒用パ ソコン整備事 業	総務・学校 教育課	①児童生徒1人に1台の端末環境を整える。 ②端末購入費のうち国補助を上回る経費 ③11,000円×558台=6,138,000円 ④全児童生徒	R2.8	R3.3	5,138,150		5,138,150		5校 558台	臨時休業時、学びを止めない準備ができた。
78	単	教職員用パソ コン整備事業	9-1-2-26	児童生徒用パ ソコン整備事 業	総務・学校 教育課	①児童生徒用パソコン整備に係る教室内の教職員指導用のパソコン整備 ②端末購入費の経費 ③56,000円×85台=4,760,000円 ④全児童生徒(教職員)	R2.8	R3.3	4,607,693		4,607,693		5校 85台	臨時休業時、学びを止めない準備ができた。オンラインでの児童生徒の状況把握が可能になる。
79	単	学習環境安心 安全確保事業	9-1-2-17 9-2-2-1 9-2-2-2 9-2-2-3 9-3-2-1 9-3-2-2	学校経営校長 戦略事業) 教育振興費 (会見小) 教育振興費 (二小) 教育振興費 (西伯小) 教育振興費 (南中) 教育振興費 (法中)	総務・学校 教育課	①デジタル教科書及び学習支援ソフトを使用することで、学校再開時の学習効果を高める。 ②デジタル教科書及び設定、学習ソフト使用に係る経費 ③デジタル教科書購入費:4校のべ10教科→2,454千円 デジタル教科書設定料:3校のべ7教科→396千円 学習ソフト使用料:3校のべ14教科→792千円 計3,642千円 ④全校	R2.4	R3.3	3,643,200		3,643,200		5校 5台	臨時休業時、遠隔授業で活用する。
80	単	衛生管理徹底 事業	9-1-2-30	学校における 新型コロナウイルス 感染症対策	総務・学校 教育課	①学習環境において3密対策を行い、学校再開時の衛生管理の徹底を図る。 ②校舎西側ブラインド設置、多目的室カーペットの床敷替及び仕切り設置に係る経費 ③2,3階西側窓ブラインド設置のべ28台:710千円 フロアシートへの敷替(120㎡):大型アコーディオン(W5800×H2600)設置 1,760千円 計2,470千円 ④南部中学校	R2.9	R3.4以降	2,469,500		2,469,500		3密回避及び衛生管理徹底のための必要な対策を講じる。 小学校3校、中学校2校	感染リスク軽減が図られた結果、当該学校において学校関係者の罹患を抑えられた。
81	単	衛生管理徹底 事業	9-1-2-30	学校における 新型コロナウイルス 感染症対策	総務・学校 教育課	①学校更衣室における3密対策を行い、学校再開時の衛生管理の徹底を図る。 ②更衣室出入口増設及びロッカー設置(区分け)、換気扇・扇風機設置に係る経費 ③片引きドア設置及び手洗器撤去:594千円、ロッカー購入 2列25,300円×6台:152千円、3列30,250円×3台:91千円、換気扇設置 50,000円×2台:100千円、天井扇設置 53,900円×2台:108千円 計1,045千円 ④南部中学校、会見小学校	R2.9	R3.3	1,044,890		1,044,890		3密回避及び衛生管理徹底のための必要な対策を講じる。 小学校3校、中学校2校	感染リスク軽減が図られた結果、当該学校において学校関係者の罹患を抑えられた。
82	単	公共空間安心 安全確保事業	9-1-2-30	学校における 新型コロナウイルス 感染症対策	総務・学校 教育課	①避難所開設時にフロアを広く使用することで3密を防ぐため、フロア内の物品(ピアノ等)を収納する倉庫を整備する。 ②体育館倉庫のドア修繕に係る経費 ③木枠取替:151千円、扉2枚設置:163千円 計314千円 ④法勝寺中学校	R2.9	R3.3	313,500		313,500		3密回避及び衛生管理徹底のための必要な対策を講じる。 小学校3校、中学校2校	感染リスク軽減が図られた結果、当該学校において学校関係者の罹患を抑えられた。
83	単	衛生管理徹底 事業	9-1-2-30	学校における 新型コロナウイルス 感染症対策	総務・学校 教育課	①トイレのドアをアコーディオンカーテンから手押し式に変え、衛生管理の徹底を図る。 アコーディオンカーテンは、持ち手を手で引いて開閉するが、手押し式の場合は、体の一部で押して開閉ができるため、手の接触を防ぐことができる。 ②ドア設置に係る経費 ③男女2カ所:99千円 ④会見第二小学校	R2.9	R3.3	99,000		99,000		3密回避及び衛生管理徹底のための必要な対策を講じる。 小学校3校、中学校2校	感染リスク軽減が図られた結果、当該学校において学校関係者の罹患を抑えられた。
84	単	学習環境安心 安全確保事業	9-1-2-30	学校における 新型コロナウイルス 感染症対策	総務・学校 教育課	①簡易テントを設置することで水泳授業時の休息において日陰スペースを増やし、3密を回避する。 ②簡易テント購入に係る経費 ③11千円×7台=77千円 ④会見小学校、会見第二小学校、西伯小学校、南部中学校	R2.8	R2.9	76,846		76,846		3密回避及び衛生管理徹底のための必要な対策を講じる。 小学校3校、中学校2校	感染リスク軽減が図られた結果、当該学校において学校関係者の罹患を抑えられた。

計画書 No	補助 ・ 単独	交付対象 事業の名称	款項目	事業名	担当課	計画申請書の事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	国庫 補助額	交付金 充当額	翌年度 繰越額	実施状況	事業実施による効果(評価)
85	補	地域自殺対策 強化交付金	4-1-3-6	自殺対策事業	健康福祉課	①新型コロナウイルス感染症に関するところからの健康電話相談窓口を開設しうつや自死の予防を図る ②相談窓口の設置にかかる電話機、電話料金、相談窓口案内チラシの作成に係る経費 ③印刷製本費(電話相談窓口啓発チラシ)39千円 通信運搬費(ハイリスク者個別案内、携帯電話通信料)129千円、備品購入費(電話相談用携帯電話2台)16千円 ④地方公共団体	R2.5	R3.3	162,219	97,244	64,975		2件 1人	電話相談窓口を設置することで相談しやすくなり、悩みや問題の軽減・解決を図ることができた。
86	補	介護保険事業 費補助金	3-1-4-17	通いの場の活動自薦下における介護予防のための広報支援事業	健康福祉課	①閉じこもりや生活不活発予防のための啓発広報媒体を作成し、居宅での健康維持のために必要な情報を提供し、介護予防の推進に資することを目的とする。 ②居宅にいても健康を維持するための情報を提供する経費 ③消耗品費 12,075円 印刷製本費(啓発・指導用チラシ、生活セルフチェック表)288,750円 郵送料 25,546円 動画作成委託料 370,000円 ④地方公共団体	R2.7	R3.3	696,371	463,371	233,000		広報資料の作成 フレイル予防啓発用チラシ 2,500部 フレイル予防啓発用チラシ指導用チラシ(4種類) 2,500部 生活セルフチェック表 3,500部 「フレイル予防で健康なあ・した!」と題したシリーズ動画10本作成(約5~10分)	感染症流行が継続しており、引き続きフレイル予防の啓発を行っていく必要がある。
87	単	高校生イン フルエンザワク チン接種助成 事業	4-1-2-2	インフルエン ザワクチン接 種事業	健康福祉課	①新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行による医療機関の混乱を回避するため、子どものインフルエンザ予防接種助成の対象者を高校生まで拡大し、インフルエンザによる発熱患者を減らすことで医療機関の負担軽減を図る ②委託料、扶助費 ③高校生294人×接種率60%×1回×1,000円=176,000円(委託料132,000円、扶助費44,000円) ④南部町に住所を有する16歳から18歳までの者	R2.10	R3.3	110,000		110,000		18歳以下インフルエンザ予防接種 対象者数 1,535人 接種率 58.5%	高齢者の接種率は70%の高い状態を維持しており、感染拡大予防と重症化予防につながっていると考える。18歳以下インフルエンザ助成事業については、対象者全員に町内医療機関限定のクーポン券を発行したことから接種率が向上してきている。引き続き個別通知により予防接種の重要性を周知する。
88	単	学校網戸設置 事業	9-1-2-29	学校保健特別 対策事業	総務・学校 教育課	①網戸を設置することで換気時の虫(蜂、アブ、ハエ等)の侵入を防ぎ、換気効果を高めるとともに落ち着いた学習環境を確保する。 ②校舎の窓に網戸を設置する ③50,000円×110枚×1.1=6,050,000円のうち、学校保健特別対策事業費補助金以外分 3,575,000円 ④南部中、法勝寺中、会見小、会見第二小	R2.8	R3.3	4,189,066		4,189,066		学校再開に伴う感染症対策・学校保健等に係る支援事業 小学校3校、中学校2校	感染リスク軽減が図られた結果、当該学校において学校関係者の罹患を抑えられた。
89	補	子ども・子育て 支援交付金	3-2-7-3	放課後児童健 全育成事業	子育て支援課	①緊急事態宣言時に学校臨時休校となり朝から放課後児童クラブを開所し保護者の就労を支援、また利用を自粛した児童の利用料を減免とし、感染防止に努めた。 緊急事態宣言に伴う小学校臨時休校時にクラブを臨時開所し、保護者の就労を支援する。また、感染拡大防止のためにクラブの利用を自粛した児童の利用料を減免し、運営費に充当するはずだった当該利用料相当額を町が負担する。 ②国・県・市町村1/3事業のため、市町村分1/3を計上 ③支出予定額460,440円×1/3=153,000円 ④町内放課後児童クラブ及びその利用者	R2.4	R3.3	460,440	307,440	153,000		加湿空気清浄機6台(コロナ対策)	緊急事態宣言時に学校臨時休校となり朝から放課後児童クラブを開所し保護者の就労を支援、また利用を自粛した児童の利用料を減免とし、感染防止に努めた。
90	単	児童館加湿空 気清浄機購入	3-2-6-3 3-2-6-5	宮前児童館運 営事業 法勝寺児童館 運営事業	子育て支援課	①児童の活動場所に加湿空気清浄器を設置することで、感染症を予防する。 ②空気清浄機の購入 ③(法勝寺児童館6台+宮前児童館3台)×49,800円×1.1=493,020円 ④法勝寺児童館、宮前児童館	R3.2	R3.4以降	484,000		484,000		・加湿空気清浄機9台(コロナ対策)	児童の活動場所に加湿空気清浄器を設置することで、感染症を予防することができた。
91	単	感染症対応室 改修工事	4-4-1-1	病院事業費	西伯病院	①コロナ患者対応の発熱外来として1F感染症対応室の改修を行う。(陰圧装置は、緊急包括支援交付金を活用)既存の壁を撤去してドアを設置。既存の土間をコンクリートとする。 ②工事費3,231千円 ③解体工事、鋼製建具工事、内外装工事、外部土間コンクリート(6.5m <sup>2</sup> )移設工事 ④病院 (西伯病院病院事業会計に繰り出し、上記に要する費用を交付対象経費とする)	R2.11	R3.2	4,669,000		3,481,000		新型コロナウイルス感染症予防のため、施設改修、対策備品等の購入を行った。	新型コロナウイルス感染患者の診療・看護対応時において、院内感染のリスクを軽減することができた。
92	単	PCR検査のた めの検査室改 修工事	4-4-1-1	病院事業費	西伯病院	①検査室(11.5m <sup>2</sup> )でPCR検査を実施するため、所要の改修を行う ②改修経費2,530千円 ③・前室をつくるための間仕切り設置:1か所 ・作業台(メラミン仕上げ)、可動式棚等設置:各1か所 ・給排水、ガス配管移設:各1か所 ・電気消防設備設置:各1か所 ④病院 (西伯病院病院事業会計に繰り出し、上記に要する費用を交付対象経費とする)	R2.12	R3.2	2,530,000		2,530,000		新型コロナウイルス感染症予防のため、施設改修、対策備品等の購入を行った。	新型コロナウイルス感染患者の診療・看護対応時において、院内感染のリスクを軽減することができた。

計画書 No.	補助・単 独	交付対象 事業の名称	款項目	事業名	担当課	計画申請書の事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	国庫 補助額	交付金 充当額	翌年度 繰越額	実施状況	事業実施による効果(評価)
93	単	感染症対応病 棟改修工事	4-4-1-1	病院事業費	西伯病院	①コロナ患者受入れ専用病棟を有効活用するため、新た に間仕切り(両開きドア)を2枚追加設置する。(※No.16の 関連工事) ②工事費935千円 ③両開きドア設置工事(2か所) ④病院 (西伯病院病院事業会計に繰り出し、上記に要する費用 を交付対象経費とする)	R2.10	R2.11	935,000		935,000		新型コロナウイルス感染症予防のため、施設改 修、対策備品等の購入を行った。	新型コロナウイルス感染患者の診療・看護対応 時において、院内感染のリスクを軽減することが できた。
94	補	学校保健特別 対策事業費補 助金	9-1-2-29	学校保健特別 対策事業	総務・学校 教育課	①各学校が、感染症対策を徹底しながら学校教育活動を 円滑に運営できるようにする。 ②感染症対策のための物品購入 ③水道レバー式交換:528円×285+1,408円×61=236,368 円、オートクレーブ:429,000円、非接触型体温計:10,450 ×14台=146,300円、非接触型検温・消毒機:33,000円×2 台=66,000円、空気清浄機:97,900円×2台+41,800円×1 台=237,600円、加湿器:18,880円×25台=472,000円、保 健空間仕切り:132,000円、大型ディスプレイ(画像転送機 付き):168,080円×4台=672,320円、換気扇:80,000円×5 台=400,000円、オートデイスベンサー 11,770円×6台 +5,300円×10台=123,620円、消毒用スプレーボトル・マ スク等:124,928円、テント:144,364円×1個=144,364円、 長椅子:71,500円×2個=143,000円、空調(4箇所):228,800 円+143,000円+451,000円+249,700円=1,072,500円 合計 4,400,000円 ④小学校・中学校	R3.2	R3.4以降	3,875,528	1,937,764	472,214	1,465,550	学校再開に伴う感染症対策・学校保健等に係る 支援事業 小学校3校、中学校2校	感染リスク軽減が図られた結果、当該学校にお いて学校関係者の罹患を抑えられた。
95	補	学校保健特別 対策事業費補 助金	4-1-2-10-1	新型コロナウ イルス感染症 対策事業	総務・学校 教育課	①学校再開にあたりマスク等を購入し、集団感染のリスク を避ける。 ②マスク、アルコール消毒液、非接触型体温計 ③@340円×820人=278,800円 ④小中学校の児童生徒	R2.4	R3.3	285,506	139,000	146,506		新型コロナウイルス感染症予防の物品の購入 サーマルモニタの導入(6台) 次亜塩素酸水の製造、配布委託 手作りマスク作成に係るミシン購入	新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない なか、引き続き、町民・職員・職員の感染予防を進める 必要がある。
96	補	無線システム 普及支援事業 費等補助金	2-1-14-8	光ファイバ整 備事業	デジタル 推進課	①新型コロナウイルス感染症への対応を進めるため、オン ライン学習やテレワークなど新たな日常に必要な情報 通信基盤を整備する。 ②光ファイバの整備費用 ③施工監理費3,032,346円、伝送路整備費431,397,652円 ④地方公共団体	R3.2	R3.4以降	434,429,000	260,657,000		173,772,000	令和3年度繰越事業	令和3年度繰越事業
97	補	学校臨時休業 対策費補助金	9-5-3-1-1-2 9-5-3-1-2-2	賄材料購入費 (会見) 賄材料購入費 (西伯)	総務・学校 教育課	①3/2からの全国一斉臨時休業により、影響を受けた学 校給食事業者等に支援を行う。 ②臨時休業期間中(3月分)として、発注された食材等の 経費 ③会見給食センター分 110,000円、西伯給食センター分 220,000円(内訳)牛乳 @15.71円×12462本=195,778 円、食材供給連絡会113,564円、地元業者20,300円 合計 329,642円 ④学校給食納入業者	R2.4	R2.12	329,642	247,000	82,642		新型コロナウイルス感染症に伴う食材納入業者 支援 対象 3者	県内産、町内産の食材を多く取り入れながら、栄 養バランスの良い給食を提供し、児童生徒への 食に関心する指導の充実を図る。
98	単	地域とつなが る未来ラボ支 援事業	2-1-9-45	地域とつなが る未来ラボ支 援事業	デジタル 推進課	①R7の自治体情報システム標準化も見越し、移動通信 機能を実践し、車内を可変できるマルチタスク型のワゴン 車で地域出向きサービスを提供するとともに、デジタル社 会の有効性をご理解いただく。コロナ禍における外出控 え、デジタル化の急進の中において、役場に赴くことなく 行政手続きのオンライン申請、マイナンバー申請、医療・ 介護・福祉相談等を行うことを可能とする。本事業は特に 交通弱者からのニーズが高いことも想定されるため、車 内において行うサービスを車いすを使用している高齢者 が使用可能とするためにリフトも搭載する。また、デジタル 社会の有効性とは、スマートフォンを活用したアプリの利 便性などをアナログ世代と言われる高齢者等に理解いた だき、デジタル化の波に乗り遅れないよう理解を図るもの です。 ②車両購入、各種システム整備。 ③車両購入及び追加架装(車いすリフトほか) 8,852千 円、映像コミュニケーションシステム 4,893千円、ノートパ ソコン、プリンタ、ネットワーク回線 1,220千円、通信等ラ ンニングコスト 1,240千円、燃料費 50千円 ④町民	R3.3	R3.4以降	16,255,000		-	8,755,000	令和3年度繰越事業	令和3年度繰越事業
99	単	コロナに負け るな!飲食業 等定額給付金 事業	6-1-1-16	コロナに負け るな!飲食業 等定額応援金	企画政策課	①、②都市部に緊急事態宣言が発令され、夜の飲食のむ でなく昼の飲食も控えるよう呼びかけられている影響か ら、飲食業等に深刻的な経済ダメージ生じているため、飲 食業・観光業の事業継続を下支えする。 ③定額300千円×22事業者=6,600千円 ④飲食、観光事業者	R3.3	R3.4以降	8,100,000		8,100,000		27件 8,100千円	飲食業、宿泊業、貸切バス業といったコロナ禍で 打撃を受けた業種を直接支援することができ、事 業継続への下支えとなった。

計画書 No.	補助 ・ 単 独	交付対象 事業の名称	款項目	事業名	担当課	計画申請書の事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費			実施状況	事業実施による効果(評価)	
									国庫 補助額	交付金 充当額	翌年度 繰越額			
100	単	図書館パワー アップ事業	9-4-5-1	図書館施設管 理等運営事業	図書館	①不特定多数の利用がある図書館の蔵書を安心して利用していただくための環境を整備する ②除菌ボックスの購入 ③町立図書館に追加で2台設置する 除菌ボックス 317千円×2台 ④町立図書館	R3.3	R3.3	539,000		539,000	図書館システムバージョンアップ更新作業 除菌消毒ボックス購入 町立図書館4台+学校図書館5台 計9台 図書館予約受取用ロッカー購入 法勝寺図書館分3台	図書館運営協議会委員等、利用者の立場の意見を取り入れながら運営する。職員の専門性維持・資質向上のため、各種研修派遣を続ける。	
101	単	図書館パワー アップ事業	9-4-5-1	図書館施設管 理等運営事業	図書館	①予約本の受取等本の貸出にあたり、人との接触を少なくする環境を整備する。自宅のパソコン等で貸出予約をした図書を暗証番号付きロッカーに入れることで、カウンターで対面での貸出手続きを行うことなく貸出手続きを行う。接触の機会を減らすことができる。 ②暗唱番号付ロッカーの購入 ③10人用 377,100円×1台×1.1=414,810円 ④町立図書館	R3.3	R3.3	441,100		441,100	図書館システムバージョンアップ更新作業 除菌消毒ボックス購入 町立図書館4台+学校図書館5台 計9台 図書館予約受取用ロッカー購入 法勝寺図書館分3台	図書館運営協議会委員等、利用者の立場の意見を取り入れながら運営する。職員の専門性維持・資質向上のため、各種研修派遣を続ける。	
102	単	成人式PCR検 査事業	9-4-1-6	成人式	人権・社会 教育課	①より安心安全に成人式を開催するため、成人式参加者に対してPCR検査を実施する。 ②PCR検査料、PCR検査キット代、郵送料 ③PCR検査料13,500円×159回×1.10=2,361,150円 PCR検査キット代1,500円×159回×1.10=262,350円 郵送料(キット送付)1,400円×101名×1.10=155,540円 郵送料(検体返送)1,600円×81名×1.10=142,560円 ④新成人及び式典参加者	R2.12	R3.3	2,916,320		1,896,687	1,019,633	成人者数 138人 参加率 75.36%	より安心安全な成人式を実施するため、状況判断を的確に行い、業務を分担することでスムーズな準備に努める。 会場のレイアウトも含め、さらに南部町らしい成人式ができるような仕掛けを行う。
103	単	進学準備支援 事業	3-1-1-23	進学準備等支 援事業	福祉事務所	①子どものいる家計に、進学・進級等に必要な経費の一部を支援 ②児童扶養手当者103人、要保護者3人、準要保護者49人、その他経済的困窮者25人 計180人 ③一人当たり@30,000円 ×180人 5,400,000円 ④児童扶養手当対象、要保護準要保護対象の児童、生徒ほか支援の必要な者	R3.1	R3.3	8,173,860		7,633,860	540,000	小中学校 71世帯、128名 保育所・幼稚園 53世帯、106名 未就学 12世帯、18名 ひとり親 17世帯、20名	対象者に対し、世帯の子育て負担の軽減や収入の増加が見込める。